

農業大学校 南信農業実科の卒業式を挙 行 (Vol. 28 令和 8 年 3 月)

地域農業の中核となる担い手を育成する目的で、南信農業試験場には県の農業大学校南信農業実科・研究科が併設されています。実科ではなし・かき栽培の基礎的な知識と技術を学び、研究科では専攻研究による高度で先進的な知識と技術の習得に取り組み、卒業生は地域農業の担い手として活躍しています。

本年度は、3月11日に農業大学校南信農業実科の卒業式を挙 行し、ご来賓や保護者の皆様が見守るなか、実科生1名に卒業証書が授与されました。

卒業を迎えるにあたり、2月24日には「先進農家体験報告会」を場内で開催しました。先進農家体験は、南信地域で先進的な営農に取り組んでいる生産法人において、多様な農作業を体験するプログラムです。

本年度は通算で9日間、ももの予備摘果や反射シート敷きと収穫、なしの破袋作業や、りんご・かきの収穫を体験しました。農作業だけではなく、仕事の段取りや雇用者の作業配分など、経営面でも得るものがあったという、充実した内容でした。

春からは南信農業研究科に進学し、日本なしの省力樹形であるジョイント栽培の研究に取り組む予定です。充実した研究が行えるよう、職員一同、積極的に支援してまいります。



卒業証書の授与



先進農家体験報告会